

【事故情報】北上川ダム統合管理事務所
湯田ダムの貯砂ダムにおける油流出情報
(第1報)

7月21日(火) 11:38頃、湯田ダム貯水池内の貯砂ダムにおいて放流ゲート設備の点検中に工業用作動油が貯水池内に流出したことから、北上川ダム統合管理事務所では、**7月21日11時38分に水質事故対策支部「注意体制」**を設置し、流出の防止と流出した油の処理等の対応を行なっております。

発生場所：岩手県和賀郡西和賀町川尻41地割地先

湯田ダム貯水池内 貯砂ダム(通称「錦秋湖大滝」)

発生状況：貯砂ダムの放流ゲート設備の点検作業中に、油圧装置から工業用作動油の流出が確認された。

【流出物質】工業用作動油 約75リットル

対策状況：

- ・油漏れした配管系統のバルブを全て閉鎖。流出原因の調査中。
- ・北上川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局(岩手河川国道事務所)より利水者へは、情報提供済み。
- ・流出直後に吸着マット投入、13:47までに流出箇所下流にオイルフェンス設置しました。
- ・本日15時現在、魚の斃死等の被害は確認されておられません。

<岩手県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所

副所長 大入 敏夫

管理第一課長 田中 誠

Tel 019-643-7831 (代表)

